

すみれ組だより 1月号

平成30年 1月19日 ことり保育園 担当:石田



寒さが一段と厳しくなってきました。その中でも子ども達は元気に過ごしています。

先日のおもちつき会では、保育者が臼と杵で餅をつくのに合わせて「よいしょー、よいしょー」とかいはい声を出して応援していました。つき終わった餅を見ると「湯気がモクモクしてるよ」「美味そだね」と思いおもいに感じたことを表現していました。

しおゆとりのりで味つけた餅を口にすると「美味しいね」「ほらこんなに伸びるよ」と喜び、一人ひとりが行事に積極的に参加していました。また、クラス内で子ども達の中で教え合うという姿が見られるようになってきました。給食の片づけの際は、食器を順番に並んで片づけるのですが、時折、列に割って入ってしまう子がいます。以前は「どうぞ」と列に入れてあげていましたが、最近では「後ろに並ぶんだよ」と「順番」や「保育者との約束」を守れるようになってきました。

友だちのことばを聞き、素直に列の一番後ろに並んで行動することが出来る子もいれば、素直に受け入れられず、トラブルになってしまっている子もいます。

周囲の意見を聞き、それを受け入れ柔軟に行動出来る心を、友だちとたくさん関わることで育てていきたいです。

